

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

令和7年4月17日
国際局グローバルネットワーク推進課
脱炭素・GREEN × EXPO 推進局戦略企画課

OECD から気候変動対策の評価対象都市として世界で初めて選定されました！

このたび、OECD（経済協力開発機構 本部：パリ）が、横浜市を選定し、本市の気候変動対策を評価したレポートを公表しました。OECDは、都市をはじめ地域における気候変動対策が重要との考え方のもと、2023年のCOP28（国連気候変動枠組条約第28回締約国会議）において、独自の指標で政策を評価する「TACAR（気候変動対策とレジリエンスのための地域的アプローチ）」を発表しています。

TACARによって評価を受けレポートが公表された都市は、横浜市が世界初となり、本市の気候変動対策等が高い評価を受けました。



■ レポートの概要

【名 称】 A Territorial Approach to Climate Action and Resilience in Yokohama, Japan
(横浜市における気候変動対策とレジリエンスのための地域的アプローチ)

【発 行 者】 OECD（経済協力開発機構）

【評価されたポイント】

- ・脱炭素先行地域（みなとみらい地区）における多様な脱炭素モデルの取組を公民連携で推進している
- ・アジア諸都市の持続可能な都市づくりに継続的に貢献しているなど

【レポート詳細】 OECD ウェブサイト

https://www.oecd.org/en/publications/a-territorial-approach-to-climate-action-and-resilience-in-yokohama-japan_3b2d95b3-en.html (レポート本文は英語です。)



【レポート発表】 4月16日(現地時間)に、OECDのラミア・カマル・シャワイ局長が、パリで行われた国際会議「Urban Days」で発表しました。



■ 山中 竹春 横浜市長コメント

横浜市の市民や企業の皆様と進める取組が、OECDの気候変動対策の評価対象として、世界で初めて選ばれ、高い評価をいただきことを大変光栄に思います。このレポートが国際社会に広く公表されることで、横浜の取組が世界の気候変動対策に貢献できることを期待しています。

今後も、世界の諸都市やOECDをはじめとする国際機関等と連携強化を図り、世界の環境先進都市として気候変動対策に取り組んでいきます。

お問合せ先

(OECDのレポートに関すること)

国際局グローバルネットワーク推進課国際技術協力担当課長
(横浜市の気候変動対策に関すること)

脱炭素・GREEN × EXPO 推進局戦略企画課グローバル担当課長 安養寺 智 Tel 045-671-4933



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

